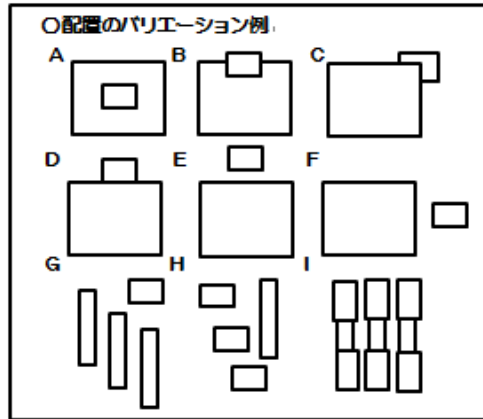


イメージ構成画

コラージュとドローイングによりモチーフや空間の設定を考え、自己のイメージ世界を表現する

◇発想・構想

無数にある世の中のモチーフを使うとなると、選択に苦慮する。「何を選ぶか」の前に、「どう組み合わせるか」を考える。そのイメージやインスピレーションが表現する世界の入口になる。



<場の設定>

屋内…机 椅子 棚 鏡 床 壁 窓 ドア 廊下 階段など

屋外…草原 空 海 川 山 湖 森 公園 都会 庭 遊園地 道など

<モチーフの設定>

人物 動植物 野菜・果物 衣類 小物類 乗り物 建物 模様など

◇構成上のポイント

形…部分 全体 デフォルメ

大きさ…等倍 縮小 拡大

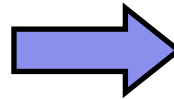
数…単体 複数

配置…重ねる 乗せる 浮かべる 並べる 付ける 離す 切り離す 分解するなど

◇エスキース



何をどこにどう配置するか、そのバリエーションを検討する



モチーフの設定（種類、形、大きさ、数、配置）及び場の設定等をあらかじめ検討し、色彩や技法も含め、さらにイメージを発展させていく。

◇色彩…同一 類似 対立 モノトーン グラデーション
レペーションなど

◇技法…点描 線描 スパッタリング ドリッピング
スタンプングなど

◇本制作

